



2020年度 緑桜学園那珂市立芳野小学校 グランドデザイン



緑桜学園が目指す児童生徒の姿「自ら学び、心豊かにたくましく生きる児童生徒」

学校教育目標 「豊かな心と確かな学力を身に付けたたくましく生きる児童の育成」

< 茨城県教育の目標 >
ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
郷土を愛し 協力しあう心を育てる

< 学校経営の方針 >
組織目標 **夢をもち、手応えを感じ、高め合う学校**
・児童一人一人の自己有用感を高める学校
・教職員が協働し、力を存分に発揮できる学校
・地域とともにある信頼される学校

< 那珂市の教育目標 >
強い意志と豊かな感性で、社会的自立に向け
たくましく生き抜く児童生徒の育成
【なかっこ宣言】
1 元氣よくあいさつします。 4 がまん強くがんばります。
2 だれにもやさしくします。 5 夢に向かって努力します。
3 きまりを生活します。 6 ふるさとを大切にします。

< 目指す学校像 >
○ 一人一人を生かす学校
○ 安全・安心で美しい学校
○ 地域に愛される学校

< 目指す児童像 >
あいさつ・あんぜん・あたらしいことにチャレンジ・ありがとう
(知) (徳) (体)
自ら学び よく考える子
すんでする子 思いやりがある子
体をきたえる子 元氣な子

< 目指す教師像 >
○ 児童一人一人を大切にす教師
○ 確かな指導力のある教師
○ 協働する教師

◇小中一貫教育
○キャリアパスポートの共有
<小中連携>
・体育祭への参加(6年生)
・運動会への協力(7年生)
・母校の奉仕活動(9年生)
<小小連携>
・五色百人一首
・科学教室(5年生)
◇保幼小連携
・定期的情報交換
・授業、保育の相互参観
・「10の姿」の共有
・「育ち」と「学び」をつなぐ

知恵をみがく

1「分かる楽しさ」「できる喜び」を味わう授業づくり
○「学びのデザイン」の効果的な活用
○プログラミング教育を取り入れた教科学習の推進(一人1授業実践)

2家庭学習の充実
○「学習の手引」の効果的な活用
○家庭学習の習慣化

心を育む

1「特別の教科道徳」を核とした心の教育と自己有用感の育成
○「つなぐ」授業改善
○「心の木を育てよう」の実践

2自ら考え、判断し、行動する態度の育成
○キャリア・パスポートを活用した特別活動の充実

3特別支援教育の充実
○個に応じた指導の充実と共生意識の醸成

健康をつくる

1体育の授業の充実と外遊びの奨励
○運動の楽しさを実感する授業の工夫
○「芳野タイム」・縦割り班活動の充実

2食育・健康教育の充実
○「早寝・早起き・朝ごはん」の推進
○学校保健安全委員会の活性化

3自分の安全を自分で守る態度の育成
○安全な登下校の実施
○様々な場面を想定した避難訓練の実施

◇家庭地域との連携
○合同運動会の実施
地域と一体になった行事の企画運営
○地域の人材活用
SV、GTの積極的な活用
○学校の情報公開
ホームページ、学校だよりの地域回覧等及び授業公開の実施
○学校評価の活用
学校評価の実施と結果の分析と公表

《 研究テーマ 》
「わかる喜び」「できる楽しさ」を味わわせる指導の在り方 ～ プログラミング教育を取り入れた教科学習の実践を通して ～
【具体的な取組】
・プログラミング的思考の流れを基にした授業の展開の工夫
・思考の可視化を図るためのフローチャート等の図の活用
・プログラミン教育を取り入れた教科学習の一人1提案授業による校内研修の充実